

ご挨拶

新しい年がスタートしました。皆様方には清々しい新年を迎えられていることと心からお慶び申し上げます。今年の年初の社内挨拶では、企業スローガンで掲げている「CHANCE、CHALLENGE、CHANGE（時代を捉えて、挑戦し、進化し続ける）を改めて意識して、進んでいきましょう」と話をしました。自動化、IOT化、AI化等の応用で変化しつつある社会の動きの中で、弊社も発信する製品や技術内容、または会社の業務内容についても、時代に合った進化をしていきたいと考えています。

今年も尚一層、皆様との関わり合いを大切にして情報交換をさせて頂きながら、お役に立てる事を目指し、そして変化を楽しみながら、進んでいきたいと思っております。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

代表取締役 長谷部 巧

● Topics 1

中小企業 新ものづくり・新サービス展

11月27日（火）から29日（木）、インテックス大阪（大阪市）で開催されました展示会「中小企業 新ものづくり・新サービス展」に出展しました。

本イベントは、「ものづくり補助事業（経済産業省）」の活用で開発した新製品・サービス・技術等の成果を一堂に会する展示商談会で、今回で4回目となります。「農林水産・食品・建設・工事」、「繊維・木材・ガラス・土石」、「紙・紙加工・印刷」、「化学・石油・プラスチック」、「鉄鋼・金属製品」、「機械器具製造」、「情報・通信」、「医療・福祉・生活・サービス・その他」の全8

ゾーンで展示され、出展社同士、様々な異業種の方々と交流できるのも特徴のひとつとなっています。

弊社は、本展示会ができた当初から出展し今回で4回目。本イベントは展示会ですので自社製品を知って頂くための広報活動は当然なのですが、それ以外に業種業態は



主催者代表のごあいさつ



オープニングセレモニー



会場入り口付近

違いますが弊社と同じようにものづくり補助を受け、試行錯誤しながら想いを形に作り出してきた企業同士、新たな出会いがあり、そこで知識や情報交換することで、販路拡大、製品改良に関する新たな発見などがあり、他の展示会にはない大変有意義なイベントです。

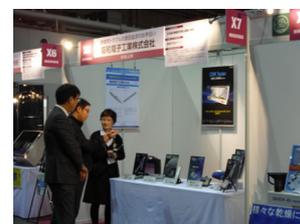


弊社ブース

	11/27(火)	11/28(水)	11/29(木)	計
会場全体 来場者数	6,267人	5,984人	5,604人	17,855人

※全国中小企業団体中央会（主催者）発表より

弊社は、静電気の帯電状況を確認することができる静電気可視化モニタリングを出品しました。ハンディタイプで誰でも簡単にご使用頂ける「HSK-5008L」、工場の製造ラインなどで連続監視にご使用頂ける据置き型バータイプ「HSK-V5000B」、従来の製品では測れ



多くの方々にお立ち寄り頂きました

ない狭い場所の帯電測定を可能とした「HSK-V5000DY」、静電帯電防止服の性能確認が簡単にできる「HGC-5008」の4種製品を出展しました。今回もたくさんの方々から貴重なご意見、ご要望を頂くことができ、これからの製品改良や新製品開発に役立ててまいります。

● Topics 2

RCJ シンポジウム

11月27日(火)、28日(水)の2日間、東京都大田区蒲田の大田区産業プラザにて一般財団法人日本電子部品信頼性センター主催のRCJ信頼性シンポジウムが開催され、弊社も参加、出展しました。

RCJ信頼性シンポジウムは、電子部品、電子デバイス、電子機器等の信頼性技術者、生産技術者を対象に“信頼性及びESD(静電気放電)”という共通のテーマで論文発表や討論をしい、より進歩した信頼性向上技術、ESD障害対策技術等の分野での発展に寄与することを狙いとし、毎年開催されています。

学会会場では弊社から取締役開発部長 澤田真典が『CDM試験方法における、Waferでの代替試験の検討』、

RCJ 一般財団法人 日本電子部品信頼性センター
Reliability Center for Electronic Components of Japan



展示会場の様子



会場案内

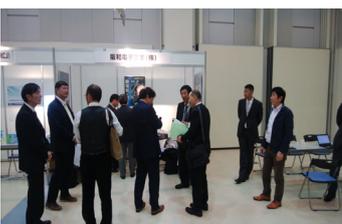
第一営業部 宮本佳明が『絶縁体の充放電時における表面電位の推移について』をテーマにそれぞれ発表を行いました。また、学会に併設されている展示会『信頼性・ESD対策技術の展示会(静電気障害対策技術及びESD故障解析技術を扱う専門の展示会)』に弊社から静電破壊自動測定器 HED-S5000R、静電気可視化モニタ、帯電防止服チェッカーを出展しました。



静電破壊自動測定器
HED-S5000R



静電機可視化モニタ シリーズ



弊社ブース



● Topics 3

台湾 ESDA



11月7日(水)から9日(金)、台湾の新竹市にあります台湾国立交通大学でESD(Electro-Static Discharge: 静電気放電)に関するシンポジウム

「Taiwan ESD Association」が開催され、弊社も参加しました。

会場の台湾国立交通大学のホールには、台湾の半導体業界の研究者たちが一堂

に集まり、日頃の実験結果や研究成果を発表しました。その中で弊社、取締役開発部長 澤田真典が弊社製品であります静電破壊自動測定器 HED-G5000 の性能についての論文発表を行いました。また、会場に隣接するロビーでは、弊社を含めた数社の関連企業がブースを設営し、製品を展示しPRを行いました。

台湾静電放電防護工程學會
Taiwan ESD Association



論文発表の様子



弊社ブース

● 各種セミナー・展示会等のご案内

○ 第4回 名古屋 機械要素技術展

開催日：2019年4月17日(水)～19日(金)

場所：ポートメッセなごや(愛知県)

ブース：第2展示館 No. 2-48 名古屋 機械要素技術展 M-Tech

URL：<https://www.japan-mfg-nagoya.jp/ja-jp/about/mtech.html>

○ 企業等採用担当者と学生との交流会

開催日：2019年2月13日(水)

場所：和歌山大学(和歌山市)

○ 和歌山大学合同企業説明会

開催日：2019年3月2日(土)

場所：和歌山大学(和歌山市)

● 編集後記

2019年の干支は「己亥(つちのとい)。「己(つちのと)」は明るい中天の太陽、「亥(い)」は暗闇の新月を象徴しているそうです。そんな組み合わせのせいか、今年は1年間で2回も日食が観測できる非常に貴重な年だそうで、今年1年の始まり、色々な面ですごくワクワクしています。



(編集責任者 西出陽一)

HANWA

HANWA Information は、弊社の生産活動(装置開発・受託事業)のタイムリーな情報をいち早く多くの方々に知って頂く為に発信しております。

ご不明な点等がございましたら、お気軽に弊社 第一営業部 又は第二営業部 までお問い合わせください。 TEL 073-477-4435 E-mail business@hanwa-ei.co.jp